



道

学校の教育目標
「ともに学び、
心豊かで
たくましい
子供の育成」

いつもと違うからこそ、より充実した夏休みに

校長 宮島 和生

今年は雨量の多い梅雨期となり、ジメジメとした毎日が続いています。時々太陽も顔を出しますが長続きせず、週間天気予報では夏の訪れは、もう少し先送りになるようです。全国の学校現場では、コロナウイルスの感染再拡大や豪雨被害等で、日々の学校生活がままならない地域がある中、本校では、予定していた授業を順調に進めることができたことを大変ありがたく思っています。



さて、8月1日からは、子供たちが楽しみにしている夏休みに入ります。例年より2週間ほど短く、登校日も無い休みになりますが、保護者やご家族の皆様には、新しい生活様式を

<1学期の授業風景より>

取り入れたうえで、ぜひ子供たちのために二つのことをお願いしたいと思います。一つ目は、誰かのためにする仕事を、一つ任せてやってください。例えば、玄関の掃除、みんなの靴を揃える、食器を並べるなど何でも構いません。毎日できるものがよいと思います。その仕事を通して、たとえ小さなことでもみんなに感謝され、毎日続けることで頼りにされると、自己有用感が芽生えます。そうすれば、夏休み中の子供たちの生活がより充実したものとなるはずです。

もう一つは、できるだけ多くの体験活動をさせてやってください。残念ながら今学期、学校では感染予防のため、体験活動を十分に行うことができませんでした。この夏休みには、感染予防に配慮しながら、買い物や自然体験、工作・ものづくり、調理等の体験をさせていただきたいと思います。そして、その体験から得られた子供たちの発見や感情を大切に、家族や周囲の大人が大いに共感することで、子供たちの豊かな心を育てる機会にしてください。

今年の夏休みは、新しい生活様式を踏まえた家庭での過ごし方となり、これまでと同じというわけにはいかない点が多くあると思います。ぜひ、保護者やご家族の方の関わりを工夫していただき、子供たちにとって有意義な夏休みになってほしいと願っております。担任をはじめ、全ての職員が、一人一人の子供の楽しい体験や成長を想像しながら、2学期始業式に再会できることを楽しみにしています。

なお、8月5日（水）、6日（木）には、個別懇談会を実施いたします。保護者の皆様にはお忙しいところ、時間の都合をつけていただきありがとうございます。短時間ではありますが、子供たちの学校での様子や成長をお話させていただきます。よろしく願います。